

24港湾春闘情報(5)

(本文)

1. 全国港湾と港運同盟は、4月18日(木)15時から第4回中央港湾団交(再開)を開催し、業側が紙面(添付)をもって修正回答を示した。一部前向きな回答が見られたものの、重要な部分において明確な期日や継続協議を行うなどの明確さを欠く内容であった。
2. 組合側は、回答に対していくらかの前進は認めるが、妥結できる内容ではないとして、4月21日(日)始業時から24Hストライキを改めて表明した。
3. 業側は、今一度の事務折衝を求めてきた結果、日曜不稼働に対して業界内部の合意形成を5月24日までに努めて行っていくことを約束することを提案してきた。
4. 組合側は、これに対して業側の努力を認めるとともに5月24日までに業界の合意形成が出来ない場合は、改めて行動を決行することを宣言して、4月21日(日)の行動を解除することとして交渉を終了した。
5. 4月19日開催の第4回合同闘争委員会において、5月26日(日)の始業時からの24時間ストライキ行動を実施することを確認し、日港協に通告した。4月18日現在の単組のとりくみを下記の通り報告します。
6. 各単組の取り組み状況について(4月18日現在)
 - (1) 全港湾
 - ① 3月1日までに要求書の提出とスト権集約を終えた。第1回回答指定日を3月11日を基本とし、各地方の集中回答指定ゾーンを3月11~15日とした。要求は、基本給一律30,000円の大幅賃上げ。初任給202000円、定年延長と高齢者雇用対策、労働時間短縮、労災企業補償の引き上げ、女性労働者の権利と労働環境整備、伝染病の休業補償を求める等10項目を要求。
 - ② 4月15日集計では、速報分会153分会中、79分会(51.6%)の賃上げ回答の全国平均は7,349円(2.52%)で、23年春闘最終妥結平均(5月下旬集計、妥結率83%)の6,830円を上回っている。
 - (2) 日港労連
 - ① 2月14日(水)、第1回港荷労使交渉を行った。賃上げ基準内20,000円、及び物

価高騰分 10,000 円を合算して、基準内月額賃金 30,000 円を要求。スト権確立は、2 月末には集約。4 月 18 日に第 2 回港荷労使団交（通算 4 回目）を行い、トップ交渉及び平場交渉を取り組んだ結果、基本合意に至った。労側は、基準内平均月額 12,000 円の表明を行い、各個別労使交渉追認協議を以て、正式妥結とすることを確認した。次回、4 月 25 日開催の第 3 回港荷労使団交（通算 5 回目）までの間、各個別労使協議を行うこととした。

- ② 関連交渉は、第一回目、2 月 27 日に月額 3 万円。独自課題として、5.9 協定適用実施、産別協議促進、事前協議の作業体制に関連職種を付記する等の要求書を提出。3 月 28 日、第二回交渉では回答なし。

(3) 検数労連

- ① 2 月 15 日に第 1 回交渉を行い、要求書の提出を行い、回答指定日を 3 月 22 日とし、スト権集約は 2 月 20 日で確立。なお、要求は、本給一律 30,000 円とした。
- ② これまで 6 回の交渉を行ったが、回答なし。産別全体の動きがないと前へ進まない。来週の中盤頃に交渉予定。

(4) 検定労連

- ① 要求書は、各単組 3 月 1 日に提出し、スト権集約は 2 月 22 日までに行った。賃上げは 10%以上の要求とし、要求項目として、あるべき賃金、時間外算定基礎分母の 143 への引き上げ、完全週休二日制確立、定年を 65 歳にすることを目指すとした。
- ② 定年 65 歳を来年度から実施することを確認。個別交渉は、来週の 23 日以降に再開する。現在、有額回答として、昨年並みは出ている。

(5) 全倉運

- ① 5%+ α を統一要求基準とし、統一要求提出日は 3 月 13 日(水)、回答指定日を 3 月 27 日(火)とし、3 月 29 日に一次回答を受け拡大中央闘争委員会を開催。
- ② 賃上げ回答状況。(4 月 15 日現在)

単純平均	23 組合	9,605 円 (3.48%)	昨年比 +1,063 円
加重平均	1,815 人	11,175 円 (4.04%)	昨年比 +1,274 円
- ③ 23 組合の内 9 単組が妥結に達している。

(6) 大港労組

- ① 2 月 16 日の中執で大幅賃金引き上げを目指してたたかい、24 産別春闘課題を踏襲することを確認。
要求金額 3 万円を掲げ、2 月 27 日に第 3 回幹事会を開催し、要求書を決定。同日、第 1 回団交で要求提出した。
- ② 4 月 18 日に第 3 回団交を開催。9,000 円の回答が提示されたが拒否。次回、4

月23日。

(7) 全日通

3月14日に合意。賃金8,450円。

一時金年間(夏季・年末合わせて)3.2か月。夏 1.6ヶ月 冬 1.6ヶ月

以上